

尾道郷心会

— 会員様の笑顔をつくりたい —

KYOSHINKAI No.54
ONOMICHI



尾道郷心会 活動報告

尾道郷心会ではこの4ヶ月以下のような取り組みを行ってまいりましたのでご報告させていただきます。

【ご入会促進キャンペーン】

今回新規ご入会につきましてご紹介者様には紹介特典を、またご入会者様には入会特典として初年度会費実質無料（同額の商品券をプレゼント）のキャンペーンを実施させていただきました。尾道商工会議所様、尾道しまなみ商工会様からの協力をはじめ、たくさんの方からご支援を賜り、おかげ様で目標の総会員数305名を達成することができました。誠にありがとうございました。

【会員様互助企画】

昨年度大変ご好評をいただきました会員互助企画ですが今期も昨年11月20日にスタートいたしました。今期は会員様のお店へご訪問いただき、利用したレシートをご提出いただく事で、商品券を贈らせていただく企画といたしました。結果、ご利用申請会員様は35社、ご利用いただいたお店38会員（のべ72会員）、ご利用の総額は200万円となりました。ご協力いただきました会員様、誠にありがとうございました。

これからも尾道郷心会では会員様へのお役立ち活動を推進してまいります。皆様のご協力をいただきたく、どうぞよろしく、お願いいたします。

「ショールームでお待ちしております」

アンフィニ広島 東尾道店 新谷 敏晴さん 営業担当課長



大学時代、マツダのOBで初代ロードスターのマーケティングを担当された先生の講義から、その開発に込められた人々のマツダ車への情熱や志に触発され、マツダ車に関わる業界を目指された新谷さん。販売会社を志望したのは、直接お客様からマツダ車への想いを聞けることが理由でした。「お客様が憧れのクルマを手に入れられた時、楽しいカーライフを送られている時の笑顔が、何よりも原動力です。」とも、マツダが歩んだ歴史もしっかり自分のものにして、進化し続けるクルマの魅力をお客様に伝えておられます。

尾道市東尾道19-9
TEL: (0848) 46-3500
営業時間: 9時~18時
定休日: 毎週火曜・第2水曜日

広島マツダ 尾道山波店 吉原 祐太さん サービスグループ



「車検などで入庫されるお車はともきれいな状態に保たれていて、本当にクルマ好きのお客様が多いのだと感じます。」そんな綺麗な1台1台を担当され「整備履歴を見て、前回担当させて頂いたお車が、次の車検でノートラブルで入庫されると何より嬉しいです」と笑顔で話をしてくれました。幼い頃、トラック会社にお勤めのお父様に乗せてもらった「働くクルマの高い目線」に心をときめかせた記憶が残るといふ吉原さん。社会人となった今では整備士として日々心を込めて仕事をされています。

尾道市山波町20-1
TEL: (0848) 46-0211
通常営業時間: ショールーム(9時~19時)
サービス受付: 9時~18時 / 定休日: 火曜日



広島マツダ
尾道山波店様URL



アンフィニ広島
東尾道店様URL



マツダ株式会社
URL



村上アーカイブス
URL

発行: 尾道郷心会 / 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル内
TEL (0848) 22-9369 e-mail: onokyo@mazda.co.jp
撮影・制作: 村上アーカイブス 担当: 麻生祥代 aso@ermjp.com

会員様の笑顔をつくりたい
尾道郷心会



尾道郷心会URL

会員様ご紹介

三宅 宏様
(二社)尾道観光協会会長

MAZDA車のある 尾道風景

海岸通りの河津桜

活動報告

【ご入会促進キャンペーン】
「会員様互助企画」

ディーラー紹介

アンフィニ広島 東尾道店
営業担当課長
新谷 敏晴さん
広島マツダ 尾道山波店
サービスグループ
吉原 祐太さん

【尾道郷心会・会員様紹介】

三宅 宏様

(一社)尾道観光協会 会長

今回はこの春で就任2年目を迎えられる尾道観光協会会長、三宅宏様に尾道への想いをお聞きしました。

観光協会会長として、メディアの方から「観光協会としてアフターコロナの戦略は?」「尾道の何がおススメですか?」とのご質問を受けることも多いそうですが。

「例えば恋人から、私のどこが好き? って聞かれると困っちゃうでしょ? それと同じで尾道の何が好きですか? と聞かれても答えられないんですよ」とユーモアたっぷりに仰います。

「尾道の街の魅力は、コレがあるから来てね」というのは違うんですよ...: 例えばお寺で言うくと、京都などのお寺はスケールが大きく荘厳だけれど、尾道のお寺は人間の生活の範囲に、一緒にいる、というか、何とも言えない、色んな人を包み込む、ホッとさせる場があるということではないかな」と、お話をされました。

「何かをするのが観光」の日本人と違って「避暑や避寒など」訪れた場所でも何もしない海外の方の旅の楽しみ方を挙げられ、観光客の方にも「尾道をぶらぶら歩いてそれぞれの思い出の場所を作ってもらえれば」と願っておられます。

山陽本線の電車に乗って、東側から尾道大橋あたりで目に飛び込んでくる風景も学生時代から大好きだという三宅さん。「ぜひ、尾道駅で電車を降りたら、北口に出て、土堂小学校横を千光寺公園までのんびり登って、眺望を見渡して欲しい」とお気に入りのお楽しみ方をこっそり教えて下さいました。



そんな三宅さんの愛車はマツダアテンザ。振り返ると、マツダ車とは長い付き合いがあり、数々の思い出があると言います。

その出会いは20代の後半ODAのお仕事で訪れていた中近東などの発展途上国でした。「あの頃現場で活躍する日本車は、ダツツン(注: DATSUN 日産自動車)が創業期から1970年代まで主に小型車の車名。ブランド名として使用)やマツダが多かったなあ。マツダのスペルはMATSUDAではなく、現地の人になじみの深い神様、アフラ・マズダのスペルMAZDAと書くでしょう。それがとても印象的だったなあ」と振り返られました。

当時の国産車はFRが多かった中で、FFのクルマを多く作っていたマツダですが、南米で体験されたマツダ車の乗り心地が忘れられず、帰国し、広島に戻られてからずっと地元企業のマツダアテンザを4台続けて愛用しておられます。

乗り心地、デザイン、お仕事での荷室の使い勝手なども一番好きだと2代目にこだわり乗り継がれるほど2代目のアテンザはお気に入りクルマだそうですが。

「感想を聞かれてもずっとアテンザに乗っているから、比較する他のクルマがないんですよ」と微笑まれる姿に、三宅さんのアテンザに対する深い愛着を感じました。



「千光寺公園視点場(元尾道城跡)」オープン(3月11日)に行われた時のテープカットの様子



「おのなび」公式URL



「おのなび」様フェイスブック

一般社団法人

尾道観光協会

- ◆ 事務局：尾道市東御所町1-20 JB本四高速尾道ビル1F
- ◆ 電話：0848-36-5495 (受付時間 月～金 8:30～17:30)
- ◆ FAX：0848-22-2201
- ◆ お問い合わせメール：info@ononavi.jp



MAZDA車のある
尾道風景

「海岸通りの河津桜」
(尾道商工会議所付近・表紙撮影地)

春の知らせが届きます。
河津桜が咲く、
海岸通り。
もうじきでしょうか。
お寺に
路地に
山手に、
ソメイヨシノが
咲き始めます。
尾道に春が来ました。



尾道郷心会
随時更新中



海岸通りの
河津桜並木QR